

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
電子・電気科（電気工学コース）											
電気実習 1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	長澤 正明、中村 陽一			実務 経験	有	職種	電気主任技術者				
授業概要											
日々の生活で利用している電気がエネルギーであることを理解し、どの様にすれば利用できるのか、どの様に利用されているのか、どの様な機器が必要なのか等を知る必要がある。「信号として利用している」シーケンス回路、「電気エネルギーとして利用する」様々な機器の電気工事の配線について、学生が実習を通じて理解し、回路の作成・配線方法を習得する事を目的とする。 ※電気主任技術者資格認定科目											
到達目標											
講義科目で学んだ事を基礎とし、自主的に回路図からの実配線方法を習得し、今後の実習科目を進めていくために必要な知識・技術を習得すること、ならびに第二種電気工事士の国家資格を取得する事を目標とする。											
授業方法											
前半の授業では、電気工事配線を理解するために、第二種電気工事士の実技試験内容を学び、配線工事が出来るようになることを目指す。更に、この授業で学んだ技術を活かして、第2種電気工事士実技試験の資格合格を目指す。□後半の授業ではシーケンス回路を理解する為に、まずはタイムチャートの作成と回路図を作成する。その後、作成図を元に配線作業を行って、各種シーケンス結線が出来るようになることを目指す。											
成績評価方法											
平常点：100％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
この授業では、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。実習科目の為、理由の有無に問わず遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、すべての課題を履修しなければならない。											
教科書教材											
レジュメ・資料を配布											
回数	授業計画										
第 1 回	ガイダンス										
第 2 回	複線図・結線方法										
第 3 回	公表問題 1										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
電子・電気科 （電気工学コース）	
電気実習 1	
第 4 回	公表問題 2 ・ 3
第 5 回	公表問題 4 ・ 5
第 6 回	公表問題 6 ・ 7
第 7 回	公表問題 8 ・ 9
第 8 回	公表問題 1 0 ・ 1 1
第 9 回	公表問題 1 2 ・ 1 3
第 1 0 回	シーケンス実習①
第 1 1 回	シーケンス実習②
第 1 2 回	シーケンス実習③
第 1 3 回	シーケンス実習④
第 1 4 回	シーケンス実習⑤
第 1 5 回	シーケンス実習⑥